

■米国：エネルギー省、CCSプロジェクトへ9億8,000万ドルの資金提供を発表

米国エネルギー省（DOE）は2010年6月10日、景気対策法に基づくCCS開発助成の第2フェーズとして、2009年10月の第1フェーズで選ばれたプロジェクトの中から、将来の商用開発に向けてこれまで成果のあったプロジェクト3件に対して6億1,200万ドルを追加提供することを発表した。また、DOEから民間企業へのCCS商用規模プロジェクトへの追加出資として3億6,800万ドルの提供も発表されている。今回、第2フェーズに選ばれたプロジェクトは、Leucadia Energy社（アラバマ州）のメタノール製造設備からのCO2回収・貯蔵プロジェクト（補助金：2億6,000万ドル）と、Air Products & Chemicals社（テキサス州）のメタン改質装置からのCO2回収・貯蔵プロジェクト（補助金：2億5,300万ドル）、そしてArcher Daniels Midland社（イリノイ州）：エタノール製造設備からのCO2回収・貯蔵プロジェクト（補助金：9,900万ドル）である。